

各位

平成 13 年 8 月 21 日

本店所在地	東京都港区西新橋一丁目10番2号
会社名	エスピーアイ・キャピタル株式会社
代表者	代表取締役社長 北尾 吉 孝
問い合わせ先	取 締 役 宮 本 和 則
電話番号	03-5501-2734 (代表)

民事再生手続き下にある株式会社サワコー・コーポレーションと 営業譲渡に関する基本合意書締結のお知らせ

ソフトバンク・インベストメント株式会社の子会社であるエスピーアイ・キャピタル株式会社（以下「当社」という）は、同社が業務執行組員として運用する SBI・LBO ファンド1号が全額出資するソフトバンク・フィナンシャル・サービス株式会社（以下「譲受会社」という）を通じて、本年8月17日に民事再生手続きの開始決定がなされた株式会社サワコー・コーポレーション（本社名古屋市、元店頭公開企業の賃貸マンション建設大手、以下「サワコー社」という）との間で、サワコー社から営業の一部を譲り受けることについて本日基本合意書を締結致しました。

基本合意書締結までの経緯

1. 背景

サワコー社は平成2年に設立され、その後わずか5年で店頭公開を果たしたマンション建設会社です。サワコー社は、建物や製品の規格化により、資材の一括仕入れ、建設工程の管理による工期の短縮を実現し、低価格で良質なマンションを供給してきました。ところが昨年7月に発覚した元社員（刑事告訴済み）による横領事件をきっかけに、平成12年7月期決算において監査法人より適正意見を得ることが出来ず、本年5月に店頭登録が取消されました。こうした事態の影響を受け、サワコー社の信用は著しく損なわれ、金融機関からの融資が滞った結果、資金繰りに行き詰まり、本年8月1日に名古屋地方裁判所に民事再生手続きの申立て、同月17日に同手続きの開始決定を受けました。

2. スポンサーとしての考え方

当社は、サワコー社の創業以来900棟を超える施工実績を持つ低価格賃貸マンション建設のノウハウを、財務体質が健全な新会社で引継ぎ、なおかつ内部管理体制を整備することにより、同社が再生手続きを申し立てる原因となった信用失墜の回復を図ることがで

できれば、新たな成長戦略を描くことが十分可能であると判断したものであります。

サワコー社の特徴である不動産を一つの金融商品と捉え、土地オーナーに対してフィナンシャル・プランニングの観点からアプローチする営業手法は、当社が属するソフトバンク・ファイナンスグループの「ワンストップ総合金融サービス」を提供する企業群及び顧客層と大きなシナジーが期待できるものと考えております。

将来的には、サワコー社が創業以来構築してきた顧客基盤、下請け企業との関係、建設・施工能力および優秀な人材と、ソフトバンク・グループの IT 分野でのネットワーク・インフラ、および事業インキュベーション、並びに財務エンジニア能力を効果的に融合し、富裕層に対する金融商品提供の一環として、低価格で良質な賃貸マンションの供給を中部地区のみならず東京を含めた全国レベルで行うことを狙っております。

当社からは、内部管理を統括する役員派遣を始めとする人材供給、並びに事業展開に必要なリスクキャピタルの供給等を通じ、譲受会社の企業価値向上に努め、早期に再公開を目指す所存です。

3. 今後のスケジュール

現在、特定建設業の免許を譲受会社にて申請中であり、9月中に正式な営業譲渡契約を締結する予定です。さらに10月1日に営業譲渡を完了するとともに、譲受会社の社名を「エスピーアイ・サワコー株式会社」にする予定です。

以上

ご参考

(各社の概要)

エスピーアイ・キャピタル株式会社

所在地：東京都港区西新橋一丁目10番2号 住友生命西新橋ビル9階

代表者：北尾 吉孝

設立年月日：平成13年4月13日

資本金：3,000万円

株式会社サワコー・コーポレーション

所在地：名古屋市千種区仲田2丁目15番8号

代表者：大平 純市

設立年月日：平成2年5月24日

資本金：8億1,387万1,550円

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

ソフトバンク・インベストメント株式会社 IR室 03-5501-2711